



<h1>ほーほーどり</h1> <p>我孫子野鳥を守る会</p>	<p>NO 40</p> <p>1981年</p> <p>5-6月号</p>
----------------------------------	--

バード・ウィークの特別行事

☆ 生きている手賀沼「四季の自然」展

かつて豊かであった手賀沼の自然は、開発の進行などで破壊され、鳥たちの種類も数も年々減少しています。しかし、それでもまだまだ自然が残っています。

今回、野鳥を通して四季おりおりに主役が変る、生物たちの姿を、会員の作品で紹介し、多くの方々に、自然に対する関心と共通の認識をもっていただけたらと、次のとおりの行事を催します。

是非、ご観覧下さいませよう、お願いいたします。

記

△と き 55年5月16日(土)～17日(日)

△と ころ 我孫子市民会館3階

△開場時間 16日(土)13時～17時
17日(日)9時～17時

△入場無料

△展示物①イラストマップと写真等による四季の生物たち。

②手賀沼に生きるくも>100種…
(写真)

③俳句・短歌

④野鳥を庭にのコーナー(写真その他による外相談にも応じます。)その他

△催しもの(17日のみ)13時より

①講演 自然のみかた

講師 東葛高校 浅間 茂氏

②8ミリ映画

A 手賀沼の野鳥カワセミ

B なぜ鴨に餌をやるの

③スライド

手賀沼周辺の野鳥と野草

△探鳥バス(17日のみ)

手賀沼周辺で水鳥、アオバズク、タカ、カワセミ等を探します。

ご希望の方は会場で申込み下さい。会員がご案内します。

バスの出発予定、10時、12時、14時、
所要時間 2時間以内

◎ 共催 我孫子市教育委員会
我孫子野鳥を守る会

展示等の作業は16日午前9時より行ないます。お手すきの方はお手伝いだけたら幸いです。

なお17日は催物、行事等で人手が多いほど有難いので、これまたよろしくお願ひ申し上げます。



☒ 行事案内

◇ 手賀沼探鳥会とカウント

月 日 5月10日(日) 雨天中止

集 合 我孫子市役所 午前9時

担 当 畑、中尾、渡辺

オオヨシキリ・アオバズク・サンバ等夏鳥がそろいました。渡りおくれの鴨がまだ少数みられます。ムナグロが長い旅の途中、羽を休めている頃です。

正午頃解散します。

◇ 戸隠探鳥会(要予約)

月 日 5月29夜～31日(金土日)

集 合 29日23時上野駅5番線最前部
(高崎方)8号車付近

交 通 29日上野発23時58分直江津
行急行妙高9号

30日長野着4時51分、長野
～戸隠はバス

宿 泊 越水原 越水ロッジ

費 用 交通費約10,000円、宿泊費約
5,000円(弁当付)

計約15,000円

特 物 30日の朝食と昼食、(昼は名物
の戸隠そば可)、防寒具、雨具

担 当 中尾、高橋

申込先 高橋敏夫 電 82-2783(0471)

満員になり次第締切ります。

(宿泊は15名予約してあります)

信濃も奥の戸隠は伝説と歴史の地でありますが、野鳥と花の豊庫でもあります。鳥種も個体数も多く、ゴジュウカラが沢山います。コサメビタキ、ヒガラ、アカゲラ、アカハラ、イカルも多く、ノジコ、オオルリ、コマドリ、クロジ、も期待できます。タカの仲間もよく出ます。60種ぐらいは見られるでしょう。

越水原は、カタクリ、ミズバショウ、ミツガシワ、リュウキンカ等が多いようです。

時間に余裕のある方はもう1泊となるような地です。

◇ 手賀沼探鳥会とカウント

月 日 6月14日(日) 雨天中止

集 合 我孫子市役所 午前9時

担 当 飯泉、木村、坂巻

探鳥班は、オオヨシキリ、カッコウ、サンバ、アオバズク、アマサギ等との出会いがたのしみです。カウントにもご協力お願いします。午前中で終わります。

◇ 白馬・八方池探鳥会(要予約)

月 日 7月17日～19日(金土日)

集 合 我孫子中央公民館 午前7時(17日)

交 通 貸切マイクロバス利用

宿 泊 17、18日共民宿伊藤馨氏宅

電話 02617-5-3174

費 用 25,000円以内

持 物 防寒具、雨具

担 当 渡辺、畑

予 約 渡辺義雄 82-0521

7月10日までに申込んで下さい。

前回は3日間雨に降られたので、今回は梅雨明けをねらって行くことにしました。

宿は山小屋はやめて伊藤馨氏宅に2泊お世話になります。(奥様の料理はととても美味ですよ)

18日にマイクロバスとリフトにて黒菱平まで登り、黒菱平から徒歩片道2時間ぐらいで八方池に着きます。運がよければライチョウが見られますが、鳥はあまり期待できませんので高山植物と雄大な北アルプスの景観を楽しみます。

八方池までは家族連れで行かれる所ですので皆様ふるってご参加下さい。

1981年

17日の昼食はドライブインでします。

6月の行事は担当の都合で手賀沼のみとなりました。でも、どうしても出かけたい方は、お問合せ下さい。何がしかの情報はあります。TEL 82-2783 高橋

◎ 行事報告

○ 菅生沼探鳥会 (5.6. 2.15)

知野二郎

2月15日。この日は天気こそよくなかったが、初めて確認できた鳥が3種も出、なかなか良い日であった。

8時46分、天王台を出発して私達は5台の車に分乗し菅生沼へ急いだ。向うに着くと柏と野田の方から、野鳥の会の方々がいっしょだった。その人たちに探鳥しやすい所へ案内された。そこには手賀沼ではなかなか見られない、ヨシガモ、コハクチョウ、カワアイサなどが僕達を迎えてくれた。そのうちヨシガモは、僕にとって、初めて見た鳥である。「ナポレオンの帽子のような頭」と、本では書いてあるがまさにそのとうりである。いろいろな所をまわったあと、流山のタゲリを見に行った。ここでは、僕が初めて見た鳥は、ケリ、シラコバトの、2種であった。他にもタゲリチョウゲンボウ、などが僕を満足させてくれた。流山を後にして家へ向った。

ここでいろいろお世話して下さい、野鳥の会の人達につつしんでお礼をのべさせていただきます。

<認めた鳥> カイツブリ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、コハクチョウ、マガモ、カルガモ、コガモ、アメリカコガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハンビロガモ、キンクロハジロ、カワアイサ、コジュケイ、タ

ゲリ、タンギ、ユリカモメ、ヒバリ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、キジバト、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、ベニマシコ、シメ、スズメ、カケス、ムクドリ、オナガ、ハンボソガラス、ドバト 計41種

<参加者> 大久保利一・清江、篠島秋平、篠島あき・美佳子、中尾照平・米子、小野勝義、福沢敦子、島村由起子、野間口文恵、飯泉 仁・信和、中 弘・迪子、草柳和夫、西城 猛、赤尾 完、古屋 至、渡辺義雄、畑幸正、知野二郎以上22名、他に野田野鳥同好会7名、柏野鳥の会8名、日本野鳥の会茨城支部4名 総勢4団体 41名。

○ 高麗川探鳥会 (5.6. 3.29)

中村郁生

午前8時10分我孫子駅集合。

ぼくは、その時間におくれているまいと、もうスピーで自転車を走らせた。

昨日の天気予報で明日は、雨になるでしょうと聞いて、失望していたが実際には、晴れでした。

車に気をつけなさいと言う、お母さんの言葉は風にふきとばされて、どっかに行ってしまった。

なんとか、集合時間にまにあった。

午前8時30分ごろの、常盤線上野行に乗り、それから2回いろいろな電車に乗りかえやつと高麗駅についた。

駅から出たとたん、ウグイス、キジバト、スズメ、ムクドリ、タヒバリなどの鳴き声が耳に入ってきた。

それから少し歩いて行くと、キジのおす同士のケンカを見ることができました。

高麗川につき、川原を歩いていると、コジュケイや、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイスの鳴き声がせわしく聞こえました。

そして、目の前にチョココンと、でてきて、チョコチョコ動き回る、セグロセキレイなどはとてもかわいらしかったです。

ぼくも少しは鳥の種類をおぼえられたけれども、まだまだ未熟です。

プロミナーで鳥を見つけても、名前が分からなく、こまってしまう。

今日主役の山セミ君は、鳴き声すら聞かせてくれませんでした。

高麗川の最終ポイントで、カワセミを見ることができました。

いつ見ても、カワセミの姿には、感心してしまいます。

そして、カワセミが川の中に飛びこんで、え物をつかまえて川から出てくるといふ、とてもすばい動きには、おどろきました。

すごい速さで上空を飛ぶイワツバメにも、おどろきました。

帰りの電車の中で鳥の声を生録する専門の人から、いろいろな事を教わりました。

今度またこの川に採鳥に来たら、絶対に、ヤマセミを見つけてやるぞ!!

<認めた鳥> コサギ、トビ、コジュケイ、キジ、イカルチドリ、キジバト、アマツバメ、カワセミ、ヒバリ、ツバメ、イワツバメ、キセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、エナガ、シジュウカラ、ホオジロ、カンラダカ、アオジ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、カケス、オナガ、ハンボソガラス、

計30種

<参加者> 高橋敏夫、中尾照平・米子、中 弘・迪子、小野勝義、飯泉 仁、志田十九次郎、古屋 至外1名、深谷幸枝、浅間茂、永野美智代、中村郁生、児玉 久、竹内 勲、志村英雄、井本民希、森本 理、以上19名

春のかはせみ

中 ひろし

かはせみに逢ひにはくれん白木蓮日和なる

山笑ふ丹塗に天下大將軍

あまつばめ翼繞へり春の雲

ほほじろや菜種あかりに腰羽濃き

うぐひすやまだ鎌入れぬ巾着田

小走りに春の千鳥の首の輪よ

降りつげるころあをじの青鷗や露のたう

かはせみの搏ちししぶきや春の水

撥ね返るかはせみ翡翠た垂れに芽吹の枝

○手賀沼カウント

調査日時 55.12.14 (快晴) 9:30~12:30			
<参加者> 飯泉 仁、飯泉信和、田中正一、畑 幸正、志賀鉄雄、浅間 茂、木村 稔、飛田紀男・哲史、高橋敏夫、石橋 誉、大久保利一・清江、篠島アキ、篠島美佳子外2名 以上17名			
鳥 種	上 沼	下 沼	計
カイツブリ	17	54	71
ダイサギ	6	1	7
コサギ	7	2	9
アオサギ	2	0	2
マガモ	0	75	75
カルガモ	302	286	588
コガモ	204	35	239
ヨシガモ	0	5	5
オカヨシガモ	120	0	120
ヒドリガモ	1	0	1
オナガガモ	121	38	159
ハシビロガモ	43	396	439
ホシハジロ	0	15	15
キンクロハジロ	3	0	3
ミコアイサ	13	18	31
パ ン	1	0	1
オオバン	133	9	142
ユリカモメ	5	2	7
計 18種	978	936	1,914

<他に認めた鳥> キジバト、ハクセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、オナガ、ハシ

調査日時 56.1.15 (晴) 9:30~12:30			
<参加者> 坂巻忠雄、飯泉 仁・信和高橋敏夫、渡辺義雄、中尾照平・米子、福沢敦子、島村由紀子、三神鶴吉・淑子、石橋 誉、中 弘・廸子、飛田紀男、飛田哲史、小野勝義、浅間 茂、赤尾完、島崎純造、志賀鉄雄、知野二郎、木村稔、相沢敬吾、大久保利一・清江、篠島あき、篠島美佳子、 以上28名(含深島班)			
鳥 種	上 沼	下 沼	計
カイツブリ	69	43	112
ゴイサギ	1	0	1
ダイサギ	1	1	2
コサギ	4	10	14
アオサギ	2	1	3
マガモ	0	111	111
カルガモ	288	572	860
コガモ	142	322	464
オカヨシガモ	31	6	37
オナガガモ	60	209	269
ハシビロガモ	119	246	365
ホシハジロ	0	19	19
キンクロハジロ	7	0	7
ミコアイサ	9	83	92
パ ン	3	0	3
オオバン	123	32	155
ミサゴ	0	1	1
シロチドリ	2	1	3
コアオアシシギ	1	0	1
タカブシギ	1	0	1
ユリカモメ	4	2	6
カワセミ	0	1	1

計	22種	867	1,660	2,527
---	-----	-----	-------	-------

＜他にカウントした鳥＞ キジバト(8)
 ヒバリ(1)キセキレイ(1)ハクセキレイ
 (5)ビンズイ(1)タヒバリ(14)ヒヨ
 ドリ(7)モズ(3)ジョウビタキ(1)ツ
 グミ(33)シジュウカラ(2)ホオジロ(
 4)カシラダカ(8)アオジ(1)オオジュ
 リン(7)カワラヒワ(26)スズメ(24
 0)ムクドリ(93)オナガ(1)ハシボソ
 ガラス(27)ドバト(20)シメ(1)メ
 ジロ(2) 計23種 合計45種

調査日時	56.2.8 (晴)
	9:30~12:30

＜参加者＞ 飯泉 仁・信和、木村 稔
 中沢澄人、古屋 至、坂巻忠雄、高橋敏
 夫、三上鶴吉、志賀鉄雄・鉄也、(以下
 探鳥班)畑 幸正、渡辺義雄、赤尾 完、
 大槻いずみ、飛田紀男・哲史、浅間 茂、
 中尾照平・米子、大久保利一・清江、
 山口ふみ子・章、 合計23名

鳥種	上沼	下沼	計
カイツブリ	21	12	33
カンムリカイツブリ	1	0	1
ダイサギ	0	2	2
チュウサギ	1	0	1
コサギ	4	4	8
アオサギ	13	2	15
マガモ	0	99	99
カルガモ	750	196	946
コガモ	147	284	431
オカヨシガモ	39	14	53
ヒドリガモ	1	1	2
オナガガモ	88	214	302
ハシビロガモ	79	490	569

ホシハジロ	1	66	67
キンクロハジロ	0	24	24
ミコアイサ	13	23	36
バン	3	4	7
オオバン	182	29	213
ユリカモメ	1	1	2
シロチドリ	2	0	2
タゲリ	1	0	1
コアオアシシギ	1	0	1
タカブシギ	2	0	2
タシギ	0	2	2
カワセミ	0	2	2
計	25種	1,352	1,469
			2,821

＜他に認めた鳥＞ キジバト、ヒバリ、ハク
 セキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョ
 ウビタキ、ツグミ、シジュウカラ、ホオジロ、
 カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラ
 ヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、
 コジュケイ、 計18種 合計43種

調査日時	56.3.8 (快晴)
	9:20~12:30

＜カウント班＞ 庄崎富佐子、古屋 至、
 木村 稔、畑 幸正、小野勝義、坂巻忠
 雄、 以上6名
 ＜探鳥班＞ 渡辺義雄、石橋 誉、中村
 郁生、中 弘・迪子、深谷幸枝、島田喜
 代、井本民希、狩野敦子、山東恒夫、
 浅野欽司、杉浦 康、本村 進、飯泉仁、
 品川睦生・浩一・清志、中尾照平、高橋
 敏夫、知野二郎、飛田紀男・哲史、篠島
 秋平・あき、大久保利一・清江、
 以上26名 合計32名

鳥種	上沼	下沼	計
----	----	----	---

カイツブリ	18	14	32
ダイサギ	1	2	3
コサギ	3	12	15
アオサギ	12	0	12
マガモ	3	120	123
カルガモ	329	203	532
コガモ	28	57	85
オカヨシガモ	43	6	49
ヒドリガモ	0	8	8
オナガガモ	62	184	246
ハンビロガモ	20	580	600
ホシハジロ	0	8	8
キンクロハジロ	4	7	11
ミコアイサ	3	8	11
バン	2	1	3
オオバン	35	38	73
ユリカモメ	118	6	124
カワセミ	0	1	1
計 18種	681	1,255	1,936

〈他に認めた鳥〉 キジバト、ヒバリ、ハクセキレイ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、セッカ、メジロ、ホオジロ、カンラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシボソガラス、計19種 合計37種

鳥 だ よ り

トラツグミ	55.12.3, 12.9	} 大島田
	56.1.10	
ヒガラ	55.12.3	} "
	56.1.29	
シロハラ	55.12.6	} "
カワアイサ	55.12.26	
	56.1.10	} 上 沼
ヨシガモ	56.1.3	
	" 1.10	} "
ツルシギ	56.1.10	

ハマシギ	56.1.10	上 沼
コゲラ	56.1.10	大島田
ベニマシコ	56.1.29	"
	" 2.2	"
タマシギ ♀2	56.2.7	野田堤台
クイナ	" " "	"
	以上	志賀鉄雄
オオワシ	56.1.6	市内我孫子の上空
ミサゴ	" 1.15	下 沼
カワセミ	" " "	"
ベニマシコ	" " "	布施弁天先の利根川
カワセミ	" " "	"
	以上	飯泉 仁
チョウゲンボウ	55.12.25	下 沼
トビ	" 12.17	"
オオワシ	56.1.16	上 沼
シロハラ	" 2.27	市役所前
	以上	高橋敏夫
フクロウ	56.3.8	高野山 横山光行
ツバメ	56.3.20	市内我孫子
	" " 23	" 寿
	以上	木村 稔

~~~~~

### 高橋敏夫氏の日本野鳥の会

千葉県支部長御就任を祝う

この度、日本野鳥の会千葉支部の改組について、我孫子野鳥を守る会の高橋敏夫氏が、県支部長にご就任になり、心からお喜び申し上げます。

すでに、皆様も、ご存知のように千葉支部は、いろいろな問題が生じ、県支部と千葉県野鳥の会（会長、石川敏雄氏）が両立する誠に淋しい状況におかれました。

現在、千葉県の自然破壊は加速度を増し、これからは前途多難が予想されます。この時にあたり、自然保護団体の使命は益々重大で

あり、分裂したことは、まことに残念ですが、自然保護に帰する道はただ一本でありますから、両者が、相たずさえ一層の御活躍とご発展を祈らずにはられません。

高橋敏夫氏の経歴をお伺いしますと、今から20数年日本野鳥の会々長、中西悟堂先生の下で野鳥の会発展にご努力を捧げ、今日に至って居ります。野鳥についての識見は限りなく、千葉県支部発展に、必ずや貢献されることと信じます。氏は我孫子野鳥を守る会におかれましても、多年の経験を生かし、会報の編集等、アイディアを盛り込み、興味ある内容とさせていただきました。爾来9年、会の運営に専念され、会員一同が高橋さんと親しみをもち、会も今日の進展を見たのであります。

今後とも一層、千葉県支部発展の為に尽くされ、支部長という、この重責を全うされんことをお祈り申し上げ、お祝いの言葉にかえさせていただきます。

渡辺義雄

会長から、あらためてはげましとお祝いの辞をいただき、有難く御礼申し上げます。

ごあいさつがおくれましたが、私ことこの度、財団法人日本野鳥の会千葉県支部長の役に就きました。もとよりその器ではありませんが、皆様のご指導ご鞭撻を頂き、その任を完ういたしたいと存じます。何とぞよろしくお願いたします。

高橋敏夫

— 御 寄 付 —

|   |        |   |        |
|---|--------|---|--------|
| 金 | 5,400円 | } | 中尾照平 様 |
|   |        |   | 坂巻忠雄 様 |
|   |        |   | 高橋敏夫 様 |
| 金 | 500円   |   | 小川喜正 様 |
| 金 | 1,000円 |   | 一色勝正 様 |
| 金 | 500円   |   | 横田正己 様 |
| 金 | 8,500円 |   | 鈴木章二 様 |
| 金 | 1,500円 |   | 近藤俊夫 様 |
| 金 | 8,500円 |   | 山田鉄蔵 様 |
| 金 | 3,500円 |   | 上野成久 様 |

|     |             |
|-----|-------------|
| パン屑 | 第一小学校 様     |
| "   | 第四小学校 様     |
| "   | 根戸小学校 様     |
| "   | (泉)いとう菓子店 様 |
| 茶ガラ | 岡田群司 様      |

御芳志ありがたく、御礼申しあげま

お願い

会員名簿を作成しますので、住居表示等変更になった方は、御連絡下さい。

後記、やっと原稿のストップがなくなりました。次号は5月末までのものを掲載です。沢山ご寄稿願います。 T. T

我孫子野鳥を守る会会報 第40号

|     |                      |                  |
|-----|----------------------|------------------|
| 発行人 | 渡辺義雄                 | TEL(0471)82-0521 |
| 住所  | 我孫子市高野山556           |                  |
| 振所  | 東京 4-51628           | 我孫子野鳥を守る会        |
| 会費  | 年額 1,500円(中学生以下500円) |                  |